

としょかんだより



市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL 22-0778
FAX 22-1072

<http://takeharashoin.jp/> 携帯用: <http://takeharashoin.jp/mobile/>

ようこそ！ みんなの図書館へ

図書館利用者の道徳意識

ある日の図書館児童室……2歳くらいの坊やとお母さんが長いすに座って本を読んでいます。そのうち、男の子が絵本を出したり入れたりしはじめたのに気づいた母親は、「Hちゃん、絵本は出したところに入れるんよ！」と言いながら、一緒に本をおさめていました。とても微笑ましい光景ですが、残念なことには、こんなお話ばかりではありません。

図書館の本は「日本十進分類法」によって分類されて書架に並んでおり、基本は閲覧後に必ず元の位置に収めていただくことです。しかしながら、この最低限のマナーも、なかなか守られていないのが現状です。もっとひどいものになると、傍線や書き込みをされているものや、ページが切り取られたり、カバーが剥ぎ取られたもの、雨に濡れたり、ひどく汚れたものなど……これらの損傷本が、ポストに返却されていたりします。また、あるときは、廃品回収をしていた市民の方から、「図書館の本がたくさん捨てられています」とお電話をいただきました。それは2年前から行方不明になっていた漫画本でした。カウンターを通さずに持ち出されてしまった「無断外泊本」がいったいどれだけあるのか、年1回の蔵書点検では、なかなか把握できないのが現状です。その他にも、電話や葉書で幾度となく督促しても、なかなか返却されない長期延滞本など、図書館員の悩みは尽きません。

図書館は全ての市民の皆様に関わっており、いつでも要望にお答えして、情報や本などの資料提供ができることを願っています。なによりも図書館の本や資料は、市民の皆様の財産です。マナーを守って皆さんの財産を大切にわかちあって気持ちよくご利用いただけるよう、お願いいたします。今年も十月十六日から蔵書点検が始まります。

自動車文庫わかたけ2号 巡回日程

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| ▼第1コース 10月6日/11月2日(水) 第1木曜日 | ▼第5コース 10月20日/11月17日 第3木曜日 |
| 忠海公民館 10:30~11:30 | 三原農協荘野支店 11:00~11:30 |
| 大乘小学校 12:50~13:45 | 荘野小学校 13:00~14:00 |
| 長浜会館 14:00~14:30 | 東野保育所 14:15~15:10 |
| 雇用促進大乗宿舎 14:45~15:15 | 東野小学校 15:20~16:15 |
| 大乘保育園 15:30~16:15 | ▼第6コース 10月21日/11月18日 第3金曜日 |
| ▼第2コース 10月7日/11月4日 第1金曜日 | 竹原西保育所 10:30~11:00 |
| 喜多崎集会所 11:00~11:30 | 忠海団地竹原生協 13:30~14:20 |
| 福田区民館 13:30~14:00 | 忠海東部保育園 14:40~15:20 |
| 高崎城会館 14:15~14:50 | 忠海東小学校 15:30~16:20 |
| 中通小学校 15:15~16:15 | ▼第7コース 10月27日/11月24日 第4木曜日 |
| ▼第3コース 10月13日/11月10日 第2木曜日 | 仁賀小学校 10:30~11:30 |
| 吉名公民館 10:30~11:30 | 田万里小学校 13:00~13:50 |
| 宿根生活改善センター 13:30~14:00 | 老人保健施設ゆさか 14:15~15:00 |
| 大井公民館 14:30~15:00 | 賀茂川保育所 15:15~16:15 |
| 竹原西小学校 15:15~16:15 | ▼第8コース 10月28日/11月25日 第4金曜日 |
| ▼第4コース 10月14日/11月11日 第2金曜日 | 吉名保育所 10:30~11:00 |
| 小梨会館 11:00~11:30 | 吉名小学校 12:50~13:50 |
| 安田病院 13:20~14:00 | 吉名沖辺集会所 14:00~14:30 |
| 竹原病院 14:15~14:40 | 竹原小学校 15:10~16:10 |
| 忠海西小学校 15:10~16:15 | |

図書館掲示板

10月の行事予定

えほんのかい

日時：10月8日(土) 10:30~
図書館視聴覚室

読み語りステップアップ講座

10月14日(金) 10月21日(金)
19:00~

蔵書点検

10月16日(日)~10月26日(水)
この間休館いたします。

じゅうたんクリーニング

10月16日(日)~10月17日(月)

読書会

10月26日(水) フィールドワーク

秋の文庫まつり

10月29日(土) 14:00~
福祉会館大広間

本との出会いのきっかけに

★2階フロア ★☆☆

『図書館の本』展
図書館にまつわるお話いろいろ。

★3階フロア ★☆☆

『世界の絵本展』展
図書館には何カ国の本があるでしょうか？

★3階図書館入り口 ★☆☆

本が泣いてます！ 見つかった破損本の展示

★3階エレベーター前…作家特集

今月の作家は児童文学のトップランナー、大人も子どもも共感できる『カラフル』や『永遠の出口』で人気の森 絵都(もり えと)さんです。



えほんのかい



ベスト5

貸出

宮廷女官チャングムの誓い(ユ・ミンジュ)
何があっても大丈夫(桜井 よしこ)
博士の愛した数式(小川 洋子)
新しい「しつけ」の本(大日向 雅美)
アッシュベイビー(金原 ひとみ)

がたごとがたごと(内田 麟太郎)
なぞなぞえほん 1のみき(中川 李枝子)
みんなおおあくび(簀内 正幸)
かいけつゾロリのおばけ大さくせん(原 ゆたか)
じごくのそうべえ(田島 征彦)

予約

その日のまえに(重松 清)
天使のナイフ(薬丸 岳)
ひとりずもう(さくら ももこ)
容疑者Xの献身(東野 圭吾)
宮廷女官チャングムの誓い(ユ・ミンジュ)

かいけつゾロリの大どろぼう(原 ゆたか)
チョコレート工場の秘密(R. ダール)
しずくのぼうけん(M. テルリコフスカ)
13歳のハローワーク(村上 龍)
タラ・ダンカン(S.O. マミコニアン)

新刊コーナー



こどものほん

公園のふしぎ観察紀
自転車 ルールを守って楽しく乗ろう
100円ショップ大図鑑
1ねん1くみ1ばんあまえんぼう
ぼくと風子の夏
わんわん村のおはなし
リトルソルジャー
地球はまるい
レベル4
聖ヨーランの伝説
しらゆきひめ
ハトに うんてん させないで。
アバディのパン
せかいあちこち ちきゅうたんけん
やぎのブックラポー3きょうだい
ママのキスは、ね
なんでも ふたつ

岩崎 京子
和田 浩明

後藤 竜二
那須田 稔
中川 李枝子
B. アシュリー
G. スタイン
A. シュリユーター
W・スタルク
いわさき ちひろ
M. ウィレムズ
大葉井 悦子
かこ さとし
P. ガルドン
A. ジェイ
L. T. ホン

PHP研究所
汐文社
PHP研究所
ポプラ社
ひくまの出版
福音館書店
ポプラ社
ポプラ社
岩崎書店
あすなろ書房
講談社
ソニーマガジズ
ほるぷ出版
農山漁村文化協会
小峰書店
BL出版
評論社



おとなのほん



1億人の著作権
知ってるようで知らないものの順序
ミシシッピ=アメリカを生んだ大河
9. 11 生死を分けた102分
子どもがちょっと具合の悪いときの食事
田舎暮らしはおいしい楽しい
着物のいろは
広島上等なランチ
身近な野菜のなるほど観察記
少年のころ
黒い雨にうたれて
全国伝統やきもの窯元事典
五木寛之を読む
懐郷
あなたのそばで
東京奇譚集
カオス
隠居の日向ぼっこ
ヘンリーの身に起こったこと

富樫 康明
ことば探偵団
J. M. バーダマン
G. ドワイヤー
池上 保子
松井 美香
前野 未悠
秀巧堂
稲垣 栄洋
M. ゴーヴァ
中沢 啓治
みわ 明
山川 健一
熊谷 達也
野中 柊
村上 春樹
梁 石日
杉浦 日向子
S. パイウエル

日本地域社会研究所
幻冬舎
講談社
文藝春秋
草土文化
文化出版
技術評論社
メイツ出版
草思社
小峰書店
DINOBOX
平文社
KKベストセラーズ
新潮社
文藝春秋
新潮社
幻冬舎
新潮社
早川書房

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

目で見える図書館データ 2003年度の全国公共図書館ランキング

- ① 蔵書冊数 番外 85,000冊。電算化された冊数のみの報告のため番外
- ② 資料決算額 12位 1380万円 人口一人あたり430円
- ③ 個人貸出冊数 15位 169,000冊 人口一人あたり5.3冊
- ④ 予約受付数 1位 8,167件

(人口4万人未満の20市町村のうち 2005年 図書館年鑑)

郷土資料紹介

「私立忠海図書館資料」

昭和33年の合併で竹原市が誕生した時、合併町村の役場文書が図書館に収集され、現在まで保存されて来ました。

その中に、「私立忠海図書館資料」約1000冊があります。出版年が明暦元(1655)年から明治36(1903)年までの和本で三国志から日本外史までさまざまな本が揃っています。

この本には、寄贈者 高橋吉之助と書いたラベルが貼ってあります。

高橋吉之助は万延元(1860)年、大乗生まれで、広島師範学校卒業後、32年間教職につき、そのうち25年間は忠海町での勤務でした。忠海では夜学会や青年会を設けたり、私立忠海図書館を設立し、人々の啓発に努めました。

その後、明治42年には、大乗村長に推挙され村政に尽力しました。

「私立忠海図書館資料」は、当時の町の文化の高さをほうふつとさせ、高橋吉之助の志を今も感じさせてくれます。



職員からのおすすめの本

『本当にいる日本の「未知生物」案内

山口敏太郎 / 監修 笠倉出版 2005.08

たまたま手にとり開いたページが「ツチノコ」…他のページも河童やミイラ、映画で有名になったヒバゴンなど誰でも聞いたことがあるものから、怪しげで「これって〇〇を見間違えただけなんじゃ」と疑いたくなるものまでたくさん「未知生物」がいます。蛇が海に入ると一瞬にして7本足のタコに変身するという奇妙な怪物がいたり、体長1.8m体重130kgのイノゴンと呼ばれる怪物をシシ肉屋で解体し食べたという話がのっていたり、日本は狭いようで知らないことがいっぱいなんだと感じてしまいます。

でも、ミイラって「未知生物」なんですか？

未知生物だけじゃなくて、実際にいる(らしい…)『へんないきもの』もオススメ！



図書館からのおねがい



10月16日(日)～10月26日(水)は蔵書点検のために休館になります。館内のすべての本をチェックすると共にじゅうたんのクリーニングなどを行います。不自由をおかけしますが、よろしくおねがいいたします。尚、図書館前及び市民館前のブックポストに本の返却はできますので、ご利用ください。